

※休日の場合は
前営業日データ

先週 (2/23~2/27) の相場動向

今週 (3/2~3/6) の見通し

	2/27	2/20比		2/27	2/20比		2/27	2/20比
ドル円	156.05	1.00	日経平均(円)	58,850.27	2,024.57	日本国債(10年)	2.110	0.005
ユーロ円	184.36	1.68	DAX(指数)	25,284.26	23.57	米国債(10年)	3.938	▲ 0.145
豪ドル円	111.07	1.25	NYダウ(ドル)	48,977.92	▲ 648.05	WTI(ドル)	67.02	0.63
NZドル円	93.60	0.90	人民元円	22.74	0.31	NY金(ドル)	5,247.90	188.60

◎主要経済で重要指標の公表とイベントが集中

▶ 今週は主要経済で重要な経済指標の公表とイベントが集中する。日本では3日に10-12月期の法人季報が公表され、春闘の集中回答が迫る中で底堅い企業業績が示され、賃上げが順調となる可能性が高い。また、中国では5日に国会にあたる全人代が開幕する。不動産不況による景気低迷が続く中で新たな経済対策が公表されるのかが注目となる。また、トランプ大統領が一般教書演説で米中対立には触れなかったことから、徒に米国を牽制するトーンにはならないだろう。米国で6日に公表される2月の雇用統計では、米国企業がいわゆる「雇いもせず、解雇もしない」状況が継続していることが示され、労働市場が曲がり角にあることが示されそうだ。更に、米国とイランの動向は武力衝突にエスカレートしており、金利低下や原油価格上昇の可能性には注意が必要となる。

◎高市首相が利上げに難色、日銀後任人事はリフレ派人選

【ポイント】

- ▶ **日本株は上昇**：日本のハイテク銘柄に見直し買いが入ったこと、高市首相が利上げに難色を示したとの報道、任期を迎える日銀審議委員の後任にリフレ派と見られる人選が提示されたことで、日経平均は一時59,000円を突破。
- ▶ **米国株は下落**：週の序盤はハイテク株に見直し買いが入る局面もあったが、米半導体大手のエムビディアの決算が好調だったにも関わらず、ハイテク株の巨額設備投資に対する懸念が高まり、またイラン動向で地政学懸念が高まり主要3指数は下落。
- ▶ **日本金利はほぼ横ばい**：高市首相が日銀総裁との会談で利上げに難色を示したとの報道があり金利が低下する局面もあったものの、消費減税による財政懸念への警戒もあり、長期金利はほぼ横ばい。
- ▶ **米国金利は低下**：主要な経済指標からは米経済の順調さとインフレの高止まりが示されたものの、米国とイランとの間で地政学リスクが高まったことなどもあり、米国債金利は低下。
- ▶ **ドル円は上昇**：高市首相の利上げ難色報道、日銀人事のリフレ派人選などで円売りが強まり、ドル円は一時156円台後半まで上昇。

◆来週の重要日程

3日(火) 日 10-12月法人企業統計	5日(木) 中 全人代開幕
3日(火) 欧 2月CPI速報	5日(木) 米 2月ISM非製造業
3日(火) 米 2月ISM製造業	6日(金) 米 2月雇用統計

為替	<p>【ドル円】 151.00-158.00円</p> <p>【ユーロ円】 178.00-186.00円</p>	<p>▶ ドル円は小幅下落。米国の経済指標の結果次第ではあるが、市場予想程度の結果であれば米金利の低位が継続しドル売り圧力が強まろう。</p> <p>▶ ユーロ円は小幅下落。3日公表のCPIはエネルギー価格下押しにより物価目標の2%割れ予想だが、一時的にECBの利下げ観測がやや高まってユーロの重しとなる可能性も。</p>
株式	<p>【日経平均】 56,000-60,000円</p> <p>【NYダウ】 48,000-51,000ドル</p>	<p>▶ 日本株は横ばい。地政学リスク及びハイテク企業に対する懸念が再び強まっている。センチメント指標は悪化しており、とりわけ週初は売り急ぐ投資家が増え、株価も調整するとみる。もっとも、ファンダメンタルズは良好なため、下値は底堅く、過度な懸念も不要と考えている。</p> <p>▶ 米国株は横ばい。基本的な見方は日本株と同様である。</p>
長期金利	<p>【日本国債】 2.00-2.15%</p> <p>【米国債】 3.90-4.30%</p>	<p>▶ 日本国債金利は低下：2日の氷見野日銀副総裁の講演と3日の法人季報は日銀の利上げを支持する内容となりそうだが、イラン動向の地政学リスクに影響され長期金利は低下か。</p> <p>▶ 米国債金利は横ばい。米金利の理論値は4.00%-4.20%。リスク回避姿勢の高まりから、レンジ下限近辺で推移しているが、期待インフレ率経由の上昇に留意。</p>

◆ 当グループカスタマーディーラーのドル円予想

今週の予想 (ドル高 強い ↑ 普通 ↑ ドル安 強い ↓ 普通 ↓)

りそな (東京)													りそな (大阪)				
石井	中岡	広兼	砂山	中里	伊藤	野瀬	曽根	島崎	村永	上野	久下	大隈	井口	鈴木	北川	杉戸	中太
↓	↑	↑	↓	↑	↓	↑	↑	↓	↑	↑	↓	↑	↓	↓	↓	↑	↓

埼玉りそな				関西みらい				みなと						
田中(春)	佐藤(泰)	佐藤(謙)	五野井	三矢島	石田	川地	三好	香川	小部	小林	辻村	八原	下川	川崎
↑	↓	↑	↑	↑	↓	↑	↑	↓	休	↑	↑	休	休	↑

東京15:30時点 2月27日 (金) 155.89円 VS 3月6日 (金)

◆ オセアニア通貨・人民元見通し

豪ドル(円)
109.00 - 113.00
NZドル(円)
92.00 - 95.00

豪ドル円、NZドル円は堅調。25日の豪CPIは市場予想を上振れ、豪中銀の追加利上げを促す内容との見方から豪ドルは買いが優勢となった。今週は4日に豪GDP公表があるが、強い結果となれば利上げ観測の高まりが豪ドルをサポートしよう。

ドル人民元(元)
6.80 - 6.95
人民元(円)
22.5 - 23.5

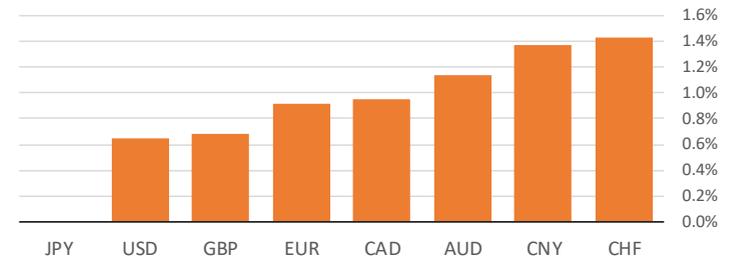
ドル人民元は上昇か：中国では5日から全人代が開幕する。不動産不況による景気低迷が続いており、新たな景気対策が公表されるのが注目となる。この間、米イラン動向の地政学リスクの高まりによるドル買いでドル人民元は上昇か。

◆ 先週の経済指標等の結果

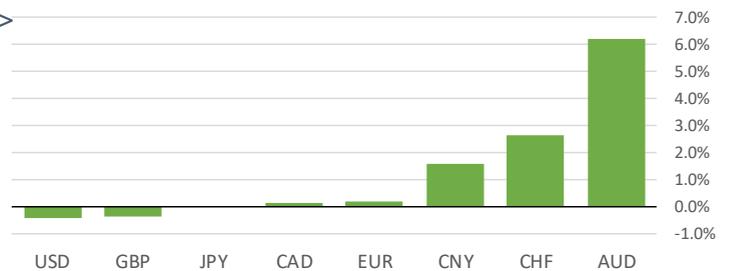
公表日	国	指標	予想	結果	前回
2/25(水)	米	2月消費者信頼感指数	87.1	91.2	89.0
2/26(木)	米	2/21新規失業保険申請件数 (万件)	21.6	21.2	20.8
2/27(金)	日	2月東京都区部コアCPI (前年比)	1.7%	1.8%	2.0%
2/27(金)	日	1月鉱工業生産 (前月比)	5.5%	2.2%	-0.1%

◆ 主要通貨ランキング (対円パフォーマンス)

<週間>

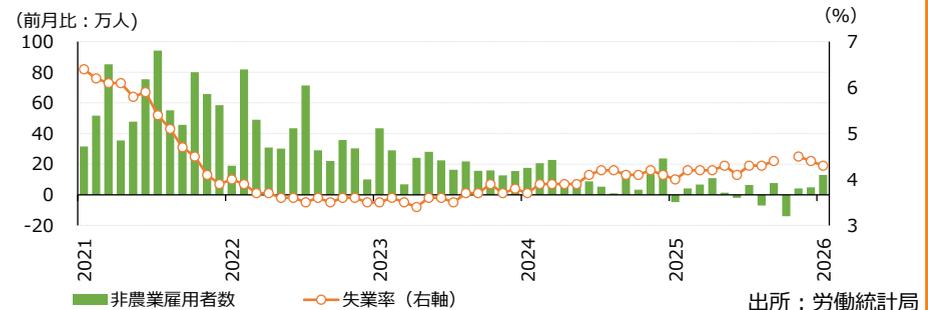


<年初来>



★米2月雇用統計

今週6日、米国では2月分の雇用統計が公表予定となっており、非農業雇用者数は前月比6.0万人、失業率は4.3%が予想されている。2024年の半ば以降からは雇用の減速が顕著になっており、企業は「雇いもしなければ、解雇もしない」といった微妙な均衡状態が続けている。失業率も緩やかに上昇していること踏まえると、米国の労働市場は曲がり角にあるのかもしれない。



◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

◆2/23~2/27の市場動向

(出所：Bloomberg)

		2/23(月)	2/24(火)	2/25(水)	2/26(木)	2/27(金)
外国為替	東京					
	ドル・円(仲値)*	-	154.86	155.85	156.18	155.83
	ユーロ・円(仲値)*	-	182.58	183.59	184.53	183.88
	豪ドル・円(仲値)*	-	109.33	110.26	111.36	110.64
	NZドル・円(仲値)*	-	92.37	93.04	93.79	93.19
	ドル・円(15:30時点)	154.25	155.09	155.63	156.03	155.89
	ユーロ・円(15:30時点)	182.52	182.67	183.70	184.37	184.04
	ユーロ・ドル(15:30時点)	1.1833	1.1779	1.1804	1.1816	1.1806
	ドル円直先スプレッド(3ヵ月、銭/ドル)	-d 117.2	-d 117.1	-d 119.5	-d 120.1	-d 119.9
N	ドル・円	154.65	155.87	156.37	156.13	156.05
	ユーロ・ドル	1.1785	1.1772	1.1810	1.1797	1.1812
	英ポンド・ドル	1.3492	1.3489	1.3559	1.3482	1.3482
	スイスフラン・ドル	0.7747	0.7740	0.7725	0.7742	0.7693
株式	東京					
	日経平均(225種/円)	-	57,321.09	58,583.12	58,753.39	58,850.27
	東証株価指数(TOPIX)	-	3,815.98	3,843.16	3,880.34	3,938.68
	TOPIXプライム指数	-	1,966.47	1,980.57	1,999.76	2,029.95
	JPX400	-	34,524.61	34,863.29	35,163.92	35,625.76
	東証グロース250指数	-	728.94	735.47	749.03	777.70
	東証1部出来高(百万株)	-	2,644.75	2,770.74	2,613.12	3,108.18
海外						
NYダウ(ドル)	48,804.06	49,174.50	49,482.15	49,499.20	48,977.92	
ナスダック総合指数	22,627.27	22,863.68	23,152.08	22,878.38	22,668.21	
中国上海総合指数	-	4,117.41	4,147.23	4,146.63	4,162.88	
SENSEX(インド)	83,294.66	82,225.92	82,276.07	82,248.61	81,287.19	
ブラジルボベスパ指数	188,853.49	191,490.40	191,247.46	191,005.02	188,786.98	

*外国為替(仲値)はりそな銀行外国為替公示相場

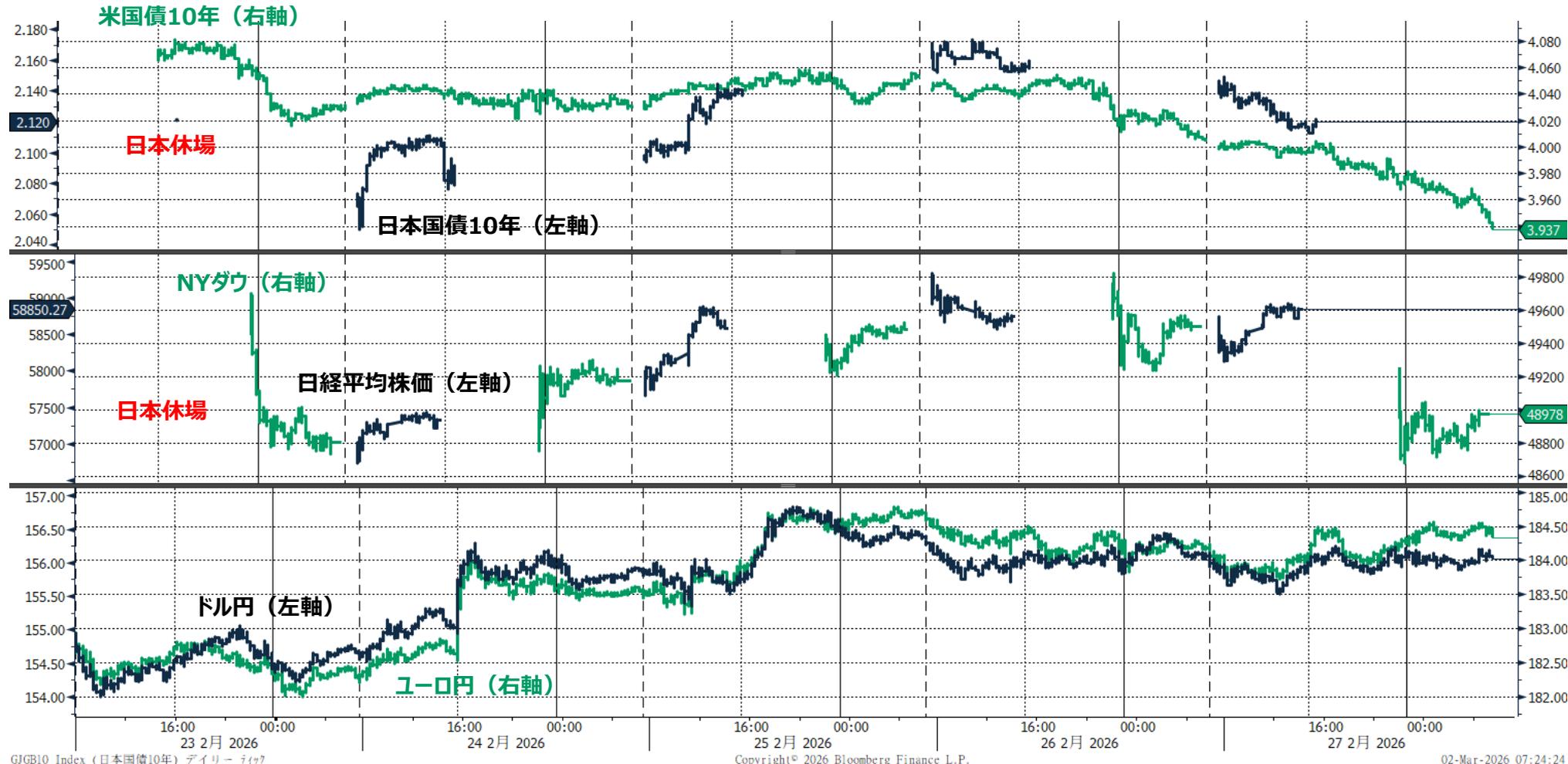
		2/23(月)	2/24(火)	2/25(水)	2/26(木)	2/27(金)	
国内金利	無担保コール	0.727	0.727	0.729	0.728	0.727	
	日本円TIBOR	3ヵ月	1.22909	1.22909	1.22909	1.22909	1.22909
		6ヵ月	1.34091	1.34091	1.34091	1.34091	1.34091
	利付2年国債(直近発行銘柄)	1.240	1.215	1.235	1.245	1.245	
	利付5年国債(直近発行銘柄)	1.595	1.580	1.605	1.575	1.575	
	利付10年国債(直近発行銘柄)	2.100	2.135	2.150	2.110	2.110	
	利付20年国債(直近発行銘柄)	2.880	2.958	2.965	2.925	2.925	
	債券先物	26/3限	132.700	132.640	132.530	132.800	132.800
	OIS/円スワップ	2年	1.24650	1.20650	1.22875	1.23400	1.21900
		5年	1.55875	1.51500	1.56600	1.56300	1.52500
10年		1.91300	1.88100	1.96125	1.95375	1.91100	
20年		2.50700	2.49400	2.58625	2.56900	2.54100	
海外金利	米金利						
	FFレート	3.64	-	-	-	-	
	TB(3ヵ月)	3.666	3.661	3.663	3.670	3.656	
	ターム物SOFR(3ヵ月)	3.66910	3.67269	3.67274	3.66737	-	
	T-NOTE(10年債)	4.031	4.029	4.052	4.004	3.938	
OIS	日本円(3ヵ月)	-	0.77900	0.78429	0.79875	0.80175	
	米ドル(3ヵ月)	3.63680	3.63920	3.64000	3.63375	3.62700	
	ユーロ(3ヵ月)	1.93165	1.93140	1.93180	1.93100	1.92945	
	英ポンド(3ヵ月)	3.58433	3.58950	3.58800	3.57250	3.56367	
	スイスフラン(3ヵ月)	-0.06500	-0.06500	-0.06639	-0.06500	-0.07000	
手形	豪ドル(3ヵ月物銀行手形)	3.98880	3.99000	3.99000	3.98750	3.99750	
	NZドル(3ヵ月物銀行手形)	2.48500	2.48500	2.49000	2.48500	2.48500	
商品	金(NY先物、期近)(ドル)	5,204.70	5,155.80	5,206.40	5,194.20	5,247.90	
	原油(WTI先物、期近)(ドル)	66.31	65.63	65.42	65.21	67.02	
	CRB先物指数	310.14	309.80	311.44	310.03	312.67	

◆ 先週のマーケット動向 (2/23~2/27)

(出所：Bloomberg)

○東証33業種中 32業種が上昇 (値上がり率上位) 石油・石炭製品> 鉱業> 建設業(前日)
○OS&P11業種中 2業種が下落 (値下がり率上位) 情報技術> 金融> 一般消費財・サービス(前日)
○主要通貨強い順 CHF> CAD> AUD> EUR> JPY> GBP> USD> CNY(前日)

○東証33業種中 32業種が上昇 (値上がり率上位) 非鉄金属> ガラス・土石製品> 電気機器(前週)
○OS&P11業種中 4業種が下落 (値下がり率上位) 情報技術> 金融> 一般消費財・サービス(前週)
○主要通貨強い順 CHF> CNY> AUD> CAD> EUR> GBP> USD> JPY(前週)



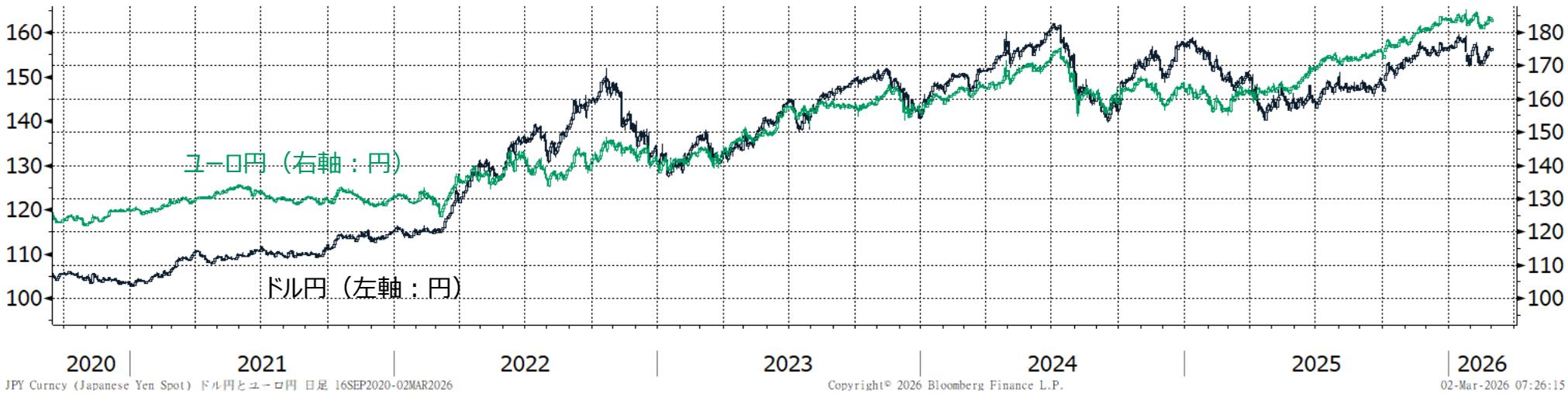
◎注意事項
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

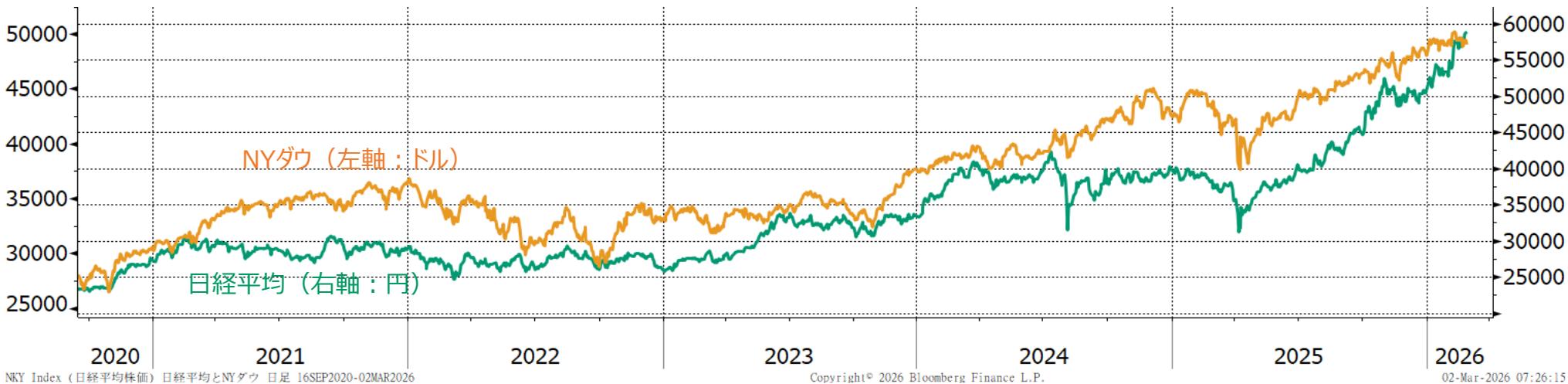
◆ チャート集 過去の相場推移 (外国為替、株式)

(出所 : Bloomberg)

ドル円とユーロ円



日経平均とNYダウ



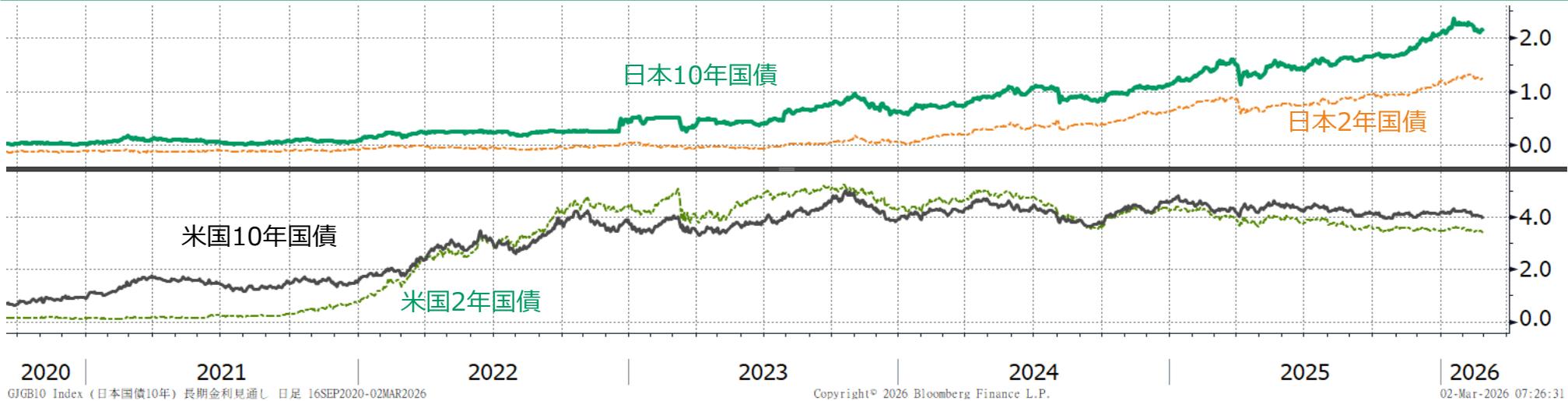
◎注意事項
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

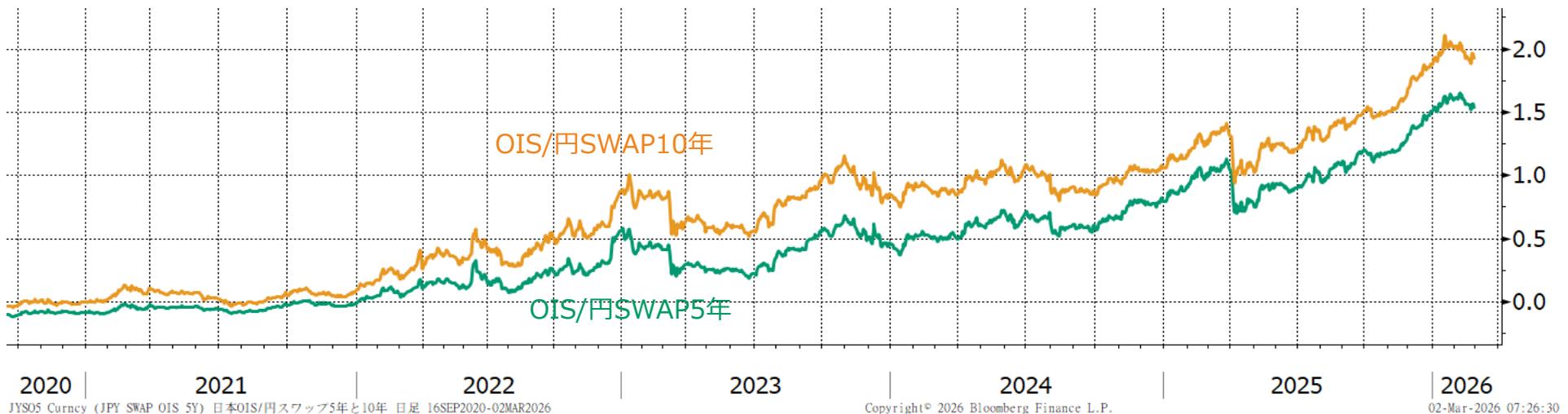
◆ チャート集 過去の相場推移 (長期金利)

(出所: Bloomberg)

米国金利と日本金利



日本 OIS/円スワップ5年と10年



◎注意事項
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

◆ チャート集 新興国株式・商品

(出所：Bloomberg)

新興国株式

商品

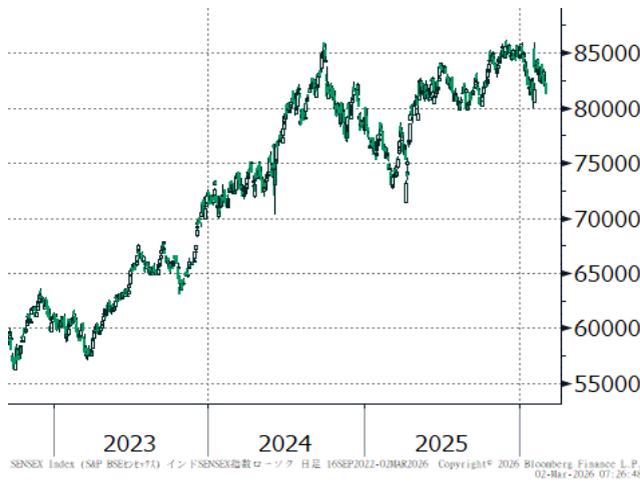
中国上海総合指数

(ポイント)



インドSENSEX指数

(ポイント)



WTI原油先物 (期近物)

(ドル/バレル)



ロシアMOEX指数

(ポイント)



ブラジルBOVESPA指数

(ポイント)



NY金先物 (期近物)

(ドル/トロイオンス)



◎注意事項
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願いいたします。

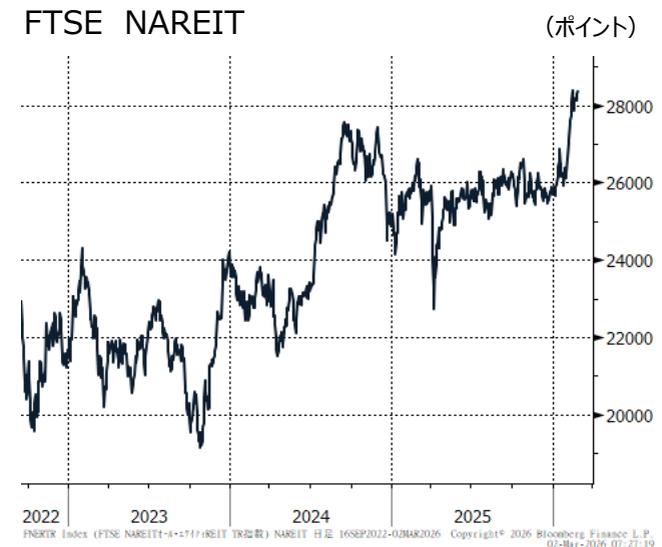
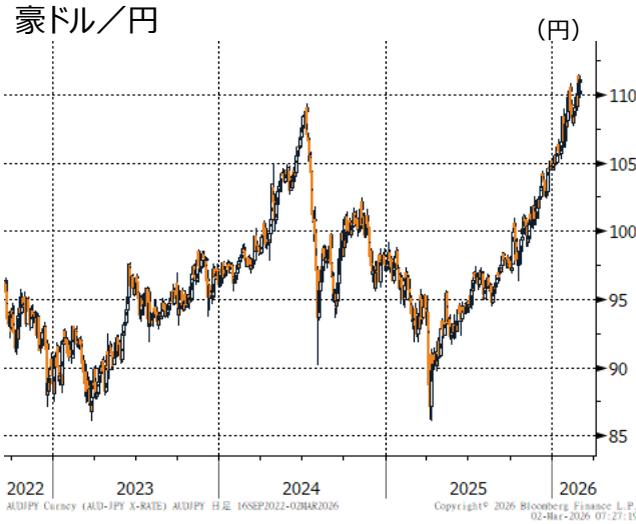
お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

◆ チャート集 外国為替・REIT

(出所：Bloomberg)

外国為替

REIT



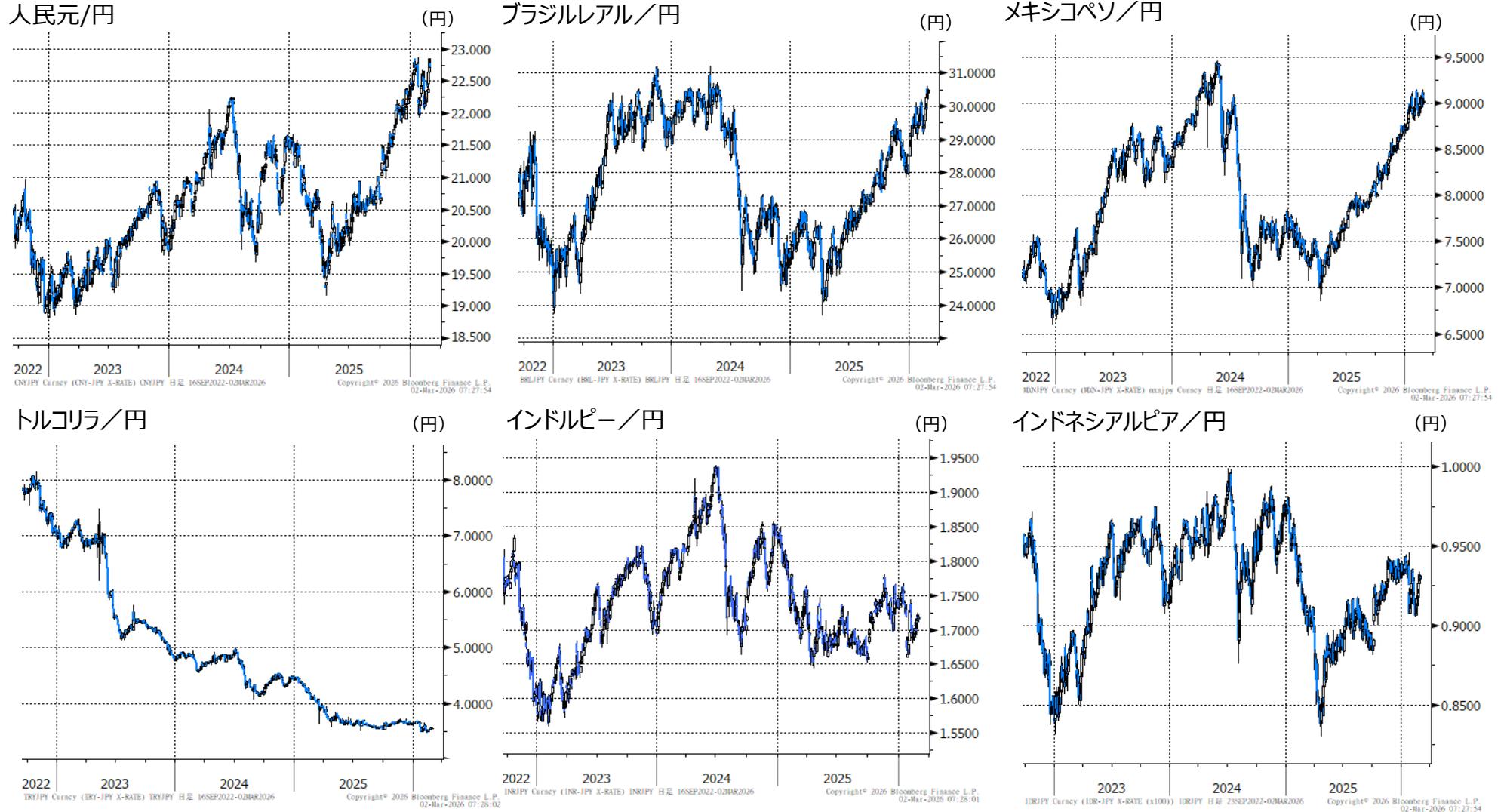
◎注意事項
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

◆ チャート集 新興国為替

(出所：Bloomberg)

新興国為替



◎注意事項
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

◆ **マーケットカレンダー**

日付	日本	米国	その他	日付	日本	米国	その他
3/2(月)		2月ISM製造業		3/16(月)		3月NY連銀製造業景況感指数	(中) 2月小売売上高
3/3(火)	2月失業率		(欧) 2月消費者物価速報	3/17(火)		2月鉱工業生産	(中) 2月鉱工業生産
	10-12月法人季報				20年国債入札	20年国債入札	
	10年国債入札				2月貿易統計	2月生産者物価	
3/4(水)		2月ADP雇用統計		3/18(水)		FOMC	
		2月ISM非製造業			1月機械受注	3月フィラデルフィア連銀製造業景況感指数	(欧) ECB理事会
3/5(木)	30年国債入札			3/19(木)	日銀金融政策決定会合		
3/6(金)		1月小売売上高			春闘集中回答日		
		2月雇用統計		3/20(金)	春分の日		
3/9(月)	1月毎月勤労統計		(中) 2月消費者物価				
	1月国際収支						
3/10(火)	10-12月GDP二次速報	3年国債入札					
3/11(水)	2月国内企業物価	2月消費者物価					
	5年国債入札	10年国債入札					
3/12(木)		1月貿易統計					
		30年国債入札					
3/13(金)		1月個人所得・支出統計					
		3月ミシガン大学消費者信頼感指数					
		1月労働異動調査					

◎注意事項
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。